

子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境や生活にも慣れ、気の合う友達と一緒に遊ぶ。一方で、思いの違いによる喧嘩もみられ相手を傷つけるような言葉を言っている姿も見られる。 ・身の回りの事を自分でしようとする子どももいるが保育士の見守りが必要な子どももいる。 ・春の草花や昆虫に興味を示し触れることを楽しんでいる姿が見られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分からすんでしようとする。 ・自分の好きな遊びを見つけ保育士や友達と一緒に楽しむ。また同じ活動を行う楽しさを感じる。 ・身近な自然に関心を持ちながら戸外でのびのびと遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> (8) 豆のさやむき (13) 親子遠足 (8, 22) 英語 (15) 避難訓練 (18) 身体測定 (18) カレーパーティ (24) 懇談会、誕生会 (26) リズム 	

内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
養護・ 生命・情緒 健康・人間関係 環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・連休明け生活リズムが乱れたり疲れやすいので健康状態を把握し無理なく整えていく。 ・安心して自分の気持ちを表現できるように一人ひとりを受け止め関わっていく。 ・気の合う友だちや保育士のしていることに興味を持ち一緒に好きな遊びを見つけ遊ぶ。 ・クラスの友達と行う活動を楽しみに自分なりに動くことを楽しむ。 ・生活の仕方がわかり、身の回りのことを自分でしようとする。 ・遊具や用具の使い方を知り、ルールを守って安全に遊ぶ。 ・戸外で身体を動かして遊ぶ。 ・風を感じたり、春の草花や虫など身近な自然に触れて遊ぶ。 ・植物の生長に興味をもち、生長の過程を楽しみにする。 ・経験したことや感じたことを自分なりの表現で友だちや保育士に伝えたり友達の話を聞いたりする。 ・音楽に合わせてからだを動かしたり、季節の歌や手遊びを楽しむ。 ・身近な素材や用具を使って製作を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休息を充分とれるように活動の時間を考慮する。 ・ジャグの回りの衛生に配慮する。 ・安心して過ごせるように落ち着いた雰囲気を作っていく。 ・簡単な集団遊びや活動を行えるように準備しておく。 ・戸外でおもいきり遊びが楽しめるよう園庭や広場、遊具の点検を行う。 ・お散歩リュックの中を確認し忘れ物のないようにする。 ・青梗菜の生育状況を確認する。 ・春の草花や虫探しができるように戸外に出る機会を多くもつ。 ・動植物の本や図鑑など用意する。 ・子どもが話しやすいような雰囲気を作る。 ・落ち着いて製作ができるよう配置を考慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と連絡を取り合い健康状態を把握する。異常があるときは適切に対応する。 ・一人ひとりの気持ちを受け止め温かく見守りながら安心して生活ができるようにする。 ・一人ひとりの興味を把握し遊びを十分に楽しめるようにしていく。 ・遊びに入れない子や困っていないか気かけ保育士も加わり楽しさを共感していく。 ・身の回りのことについて自分自身で気付くよう声をかけていく。 ・遊具や用具の安全な使い方を確認し、その都度知らせていく。 ・子どもの気付きや発見に共感する。 ・子どもの話しにじっくり耳を傾ける。 ・友だち同士の様子取りで、相手にも思いがあることを伝えていく。 ・保育士も一緒に体を動かし楽しい雰囲気を作っていく。 ・子どもの自由な表現を認めていく。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友達と一緒に楽しく食事をする。 ・楽しく食事をする中で少しずつマナーを身につける。 ・豆の皮むきをし、食材に興味をもって食事をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の食材(そら豆、グリーンピースなど)の話題をしながら友だちと楽しく食事をし、食べる意欲へつなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい雰囲気をつくるとともに、マナーなども伝えていく。 ・個々に応じた援助をする。 	

地域とのかかわり	家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・散歩に出かけた際など、近隣の方に挨拶をし、親しみをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連休明けの体調を伝え合い健康に過ごせるようにする。 ・懇談会を通して園や家庭の様子を伝え合い信頼関係を築いていく。 ・遠足を通してクラスの親睦が深まるようにする。 ・調整しやすい衣服を準備してもらう。 ・行事や持ち物などわかりやすく伝えるようにする。
長時間保育	
<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友だちとのかかわりを持ちながら安心して過ごせるようにする。 ・伝達漏れがないようにきちんと引継ぎをする。 	